導入事例に見る
流通BMS導入の勘所

株式会社ワイ・ディ・シー

SOAソリューション統括本部

シニアコンサルタント　浦田賢一

© 2009　YDC Corporation All Rights Reserved

目次

1. YDCの紹介
2. データ連携とは
3. Legacy-EDIから次世代EDI　流通BMSへ
4. 様々なデータ交換手段
5. 流通BMS導入に向けて
6. 流通BMSの実装例
7. パッケージ選定の基準
8. 次世代情報HUBとは
9. 弊社実績

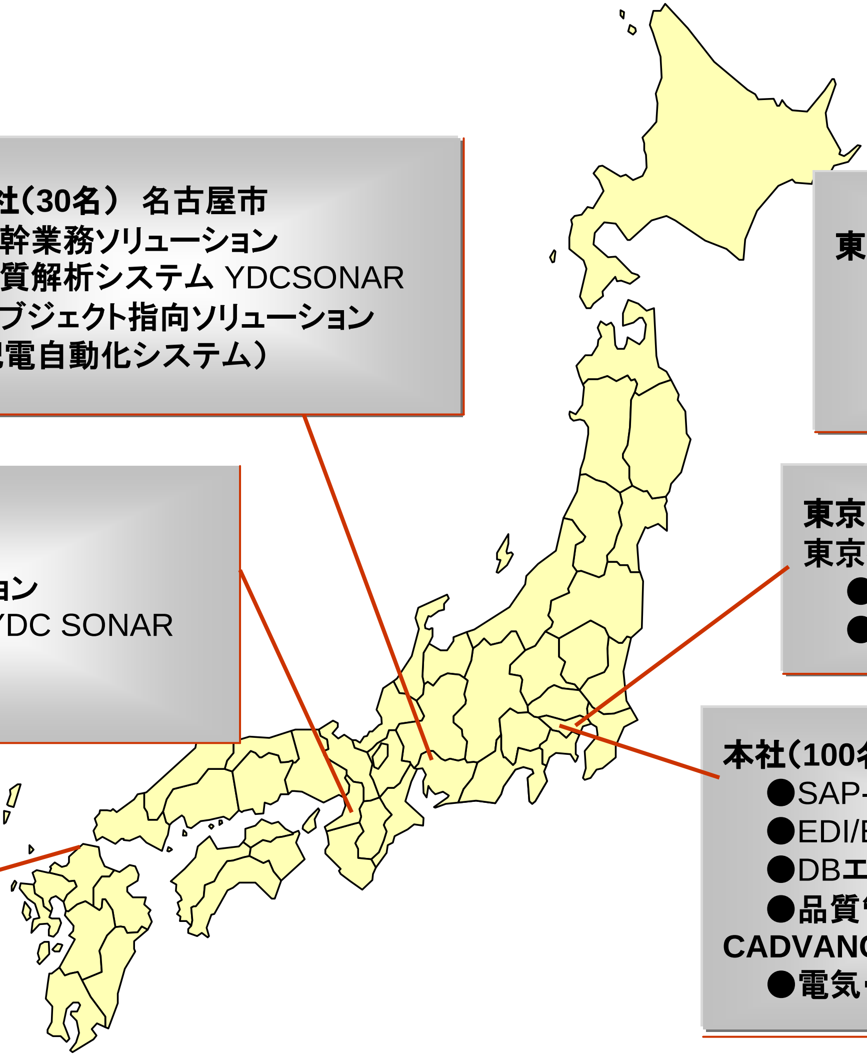
© 2009 YDC Corporation All Rights Reserved

■商号　:株式会社ワイ・ディ・シー(略称:YDC)
■創立　:1972年3月
■資本金　:2.5億円
■従業員　:364名(2009年4月現在)
■売上高　:68億円(2008年度)
■主要株主　:横河電機株式会社
日本オラクル株式会社
JRCエンジニアリング株式会社
株式会社豆蔵ホールディングス
株式会社KSK
ジョルダン株式会社
■拠点　:東京、大阪、名古屋、仙台
■関連企業　:横河電機、横河グループ各社

© 2009 YDC Corporation All Rights Reserved

1. YDCの紹介

拠点とビジネス



中部支社(30名) 名古屋市
- ●基幹業務ソリューション
- ●品質解析システム YDCSONAR
- ●オブジェクト指向ソリューション（配電自動化システム）

東北支店(20名)仙台市
- ●基幹業務ソリューション
- ●データロガーソリューション（国内オフショア）

関西支社(70名) 大阪市
- ●基幹業務ソリューション
- ●品質解析システム YDC SONAR
- ●DBエンジニアリング

東京セールスオフィス(100名)
東京都中野区
- ●セールス部門
- ●ビジネスソリューション事業本部

九州オフィス
福岡市

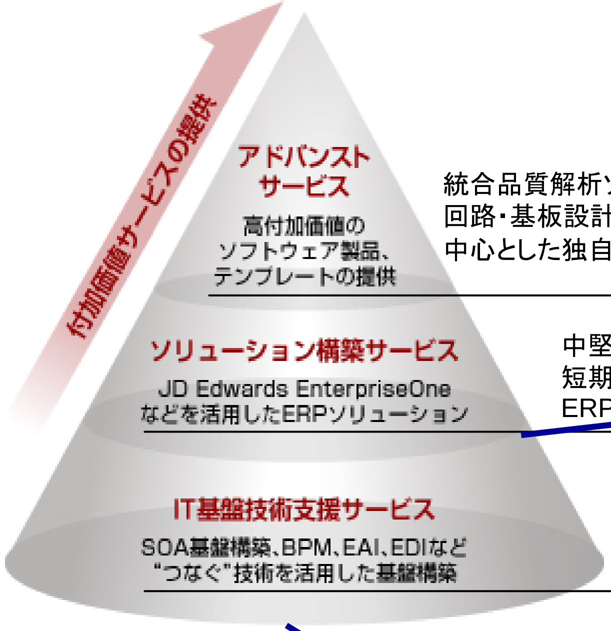
本社(100名) 東京都府中市
- ●SAP-NetWeaver
- ●EDI/ESB/EAI/ETL/BPM
- ●DBエンジニアリング
- ●品質管理、教育、その他管理部門

CADVANCEセンター(40名)
- ●電気・電子系CADパッケージ

© 2009 YDC Corporation All Rights Reserved

1. YDCの紹介

サービスコンセプト



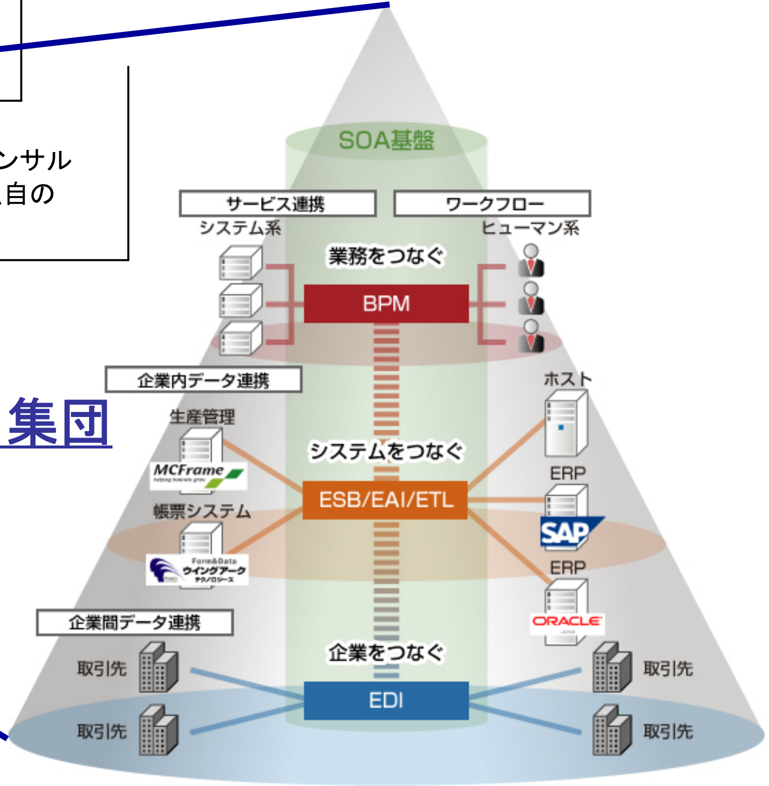
統合品質解析ソリューション「YDC SONAR」、
回路・基板設計システム「CADVANCE」を
中心とした独自開発ソフトウェア製品

中堅企業を主な対象とし、低コスト、
短期導入を可能とする
ERPソリューションの提供

企業インフラのSOA化に向けたコンサル
ティングからシステム構築まで、独自の
基盤構築サービスの提供

企業・システム・人を繋ぐ

データ連係のプロ集団

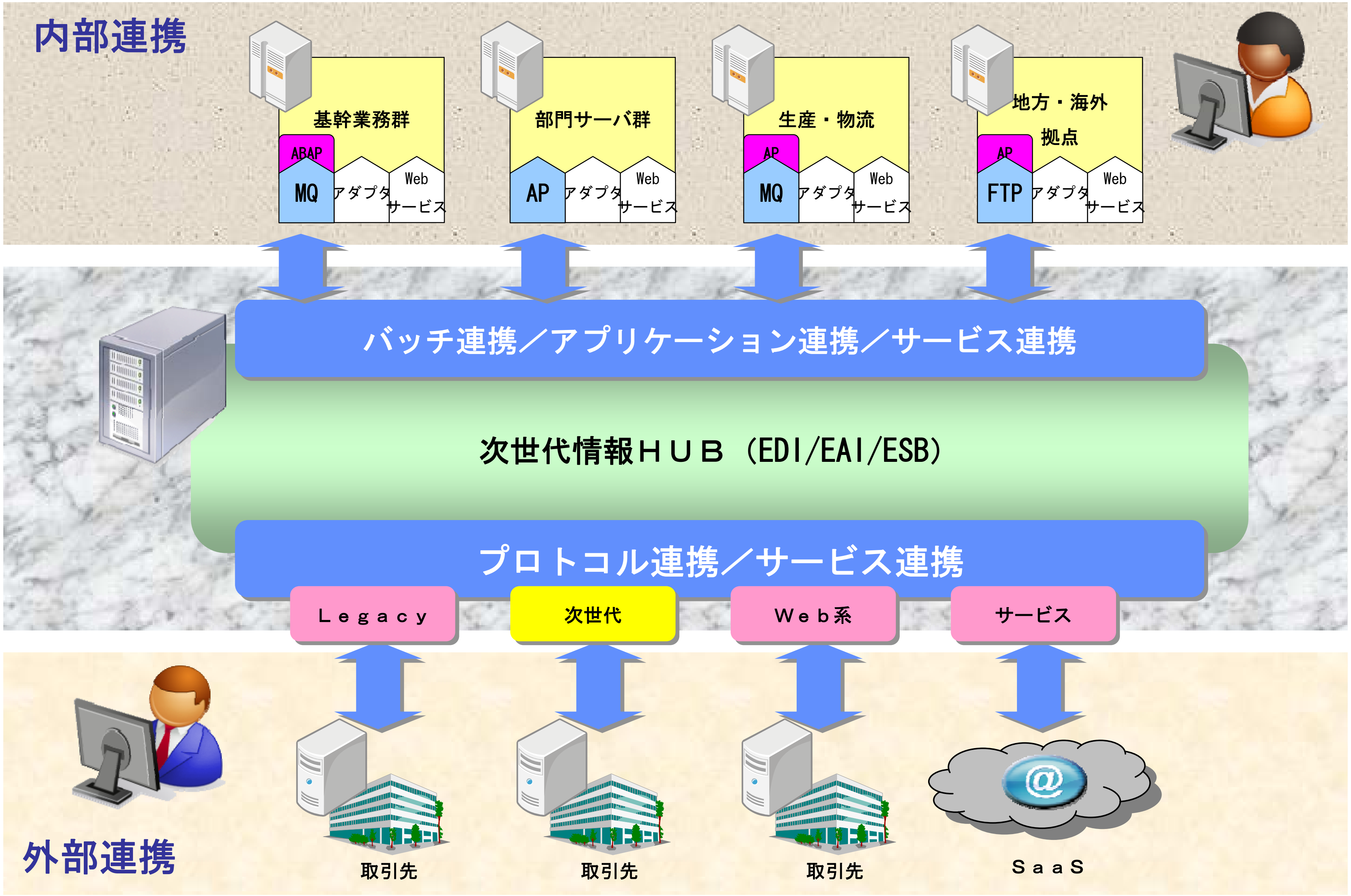


© 2009 YDC Corporation All Rights Reserved

Legacy-EDIから
流通BMSへ

© 2009　YDC Corporation All Rights Reserved

2. データ連携とは



© 2009 YDC Corporation All Rights Reserved

3. Legacy-EDIから次世代EDI　流通BMSへ

システムとデータ連携の変遷

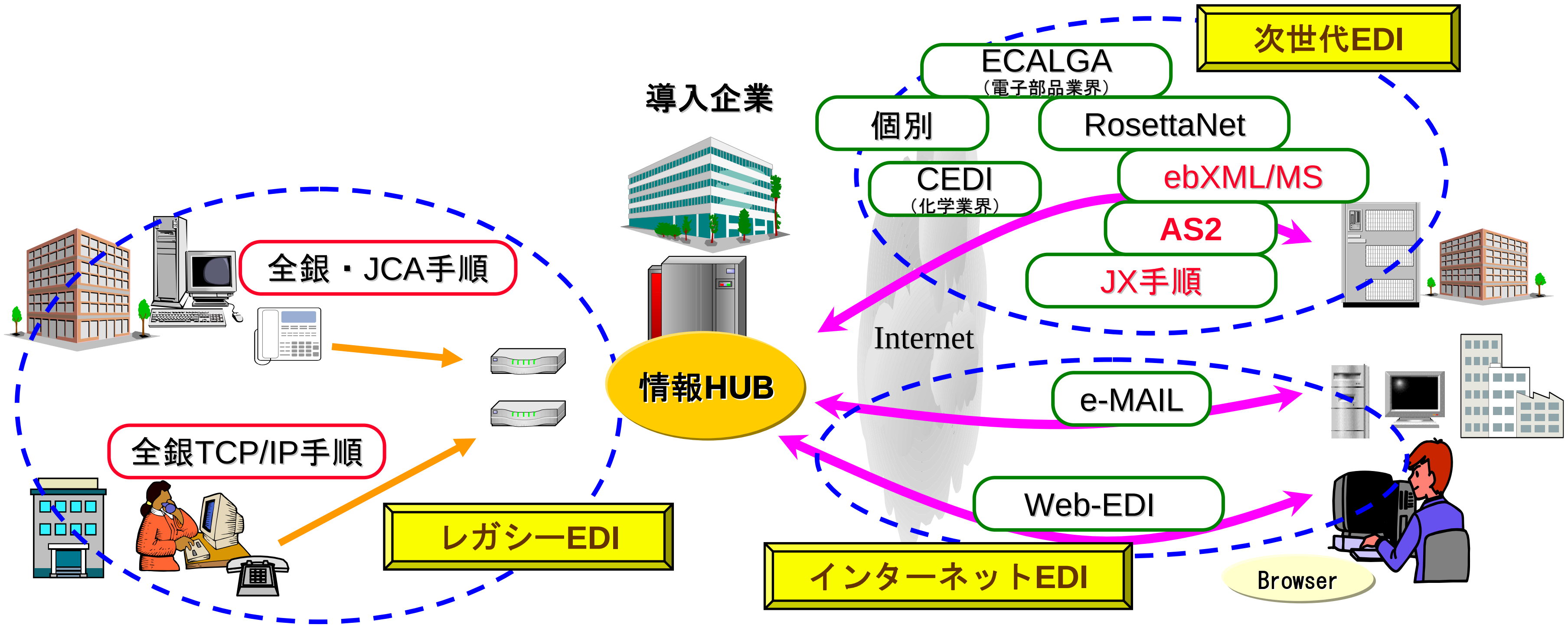
	汎用機・オフコン	Open系サーバ	PC/Web 2.0	Web 3.0
システム環境	**独自OS**	**Unix,Linux**	**Windows,Linux PC,Thinclient,VM**	**Tablet,Mobile,Saas Google Apps**
ネットワーク環境	専用線・公衆網	公衆網・インターネット	公衆網・インターネット	インターネット
外部連携手段	独自・JCA・全銀	JCA・全銀・全銀TCP/IP FTP	Web-EDI・Rosetta・JX ebXML・AS2・ECALGA	サービス(SOAP,HTTP)
内部連携手段	独自	独自・MQ・FTP・HULFT	EAI	SOA
連携形式	個別フォーマット	個別フォーマット 業界フォーマット	パッケージ書式 標準フォーマット XML(含む流通BMS)	XML

© 2009　YDC Corporation All Rights Reserved

4. 様々なデータ交換手段

整備されつつあるスタンダードを有効活用

既存のレガシー環境を継続しつつ様々なデータ交換環境を平行運用



大量データ伝送を行う手段としてインターネットとＸＭＬが台頭

© 2009 YDC Corporation All Rights Reserved

流通BMS導入の為に

© 2009 YDC Corporation All Rights Reserved

既存JCA(BSC)手順に代わる新たなデータ交換手順が必要になってきた！！

1）高速・大容量に対応が可能
2）グローバルスタンダードに対応可能
3）セキュアなネットワークでの運用が可能
4）安価に導入が可能

求められる多様なニーズから、流通次世代EDIとしてスタンダード化

1）インターネット経由の国際標準手順を使ったXML-EDI（ebXML, AS2,JX手順）
2）コードは国際標準（GTIN,GLN）を採用しデータ項目・メッセージは業界標準のXMLメッセージを策定

EDIメッセージ
- 取引業務プロセス（メッセージ種）
- データ項目
- コード（GTIN、GLN）
- データ表現形式（XML）

通信インフラ
- 通信手順（ebXML/MS、AS2、JX手順）
- 通信基盤（インターネット　TCP/IP）

共通基盤（データ表現形式〜通信基盤）
（デファクトスタンダードの
中から選択）

（図は流通システム開発センター資料より）

© 2009　YDC Corporation All Rights Reserved

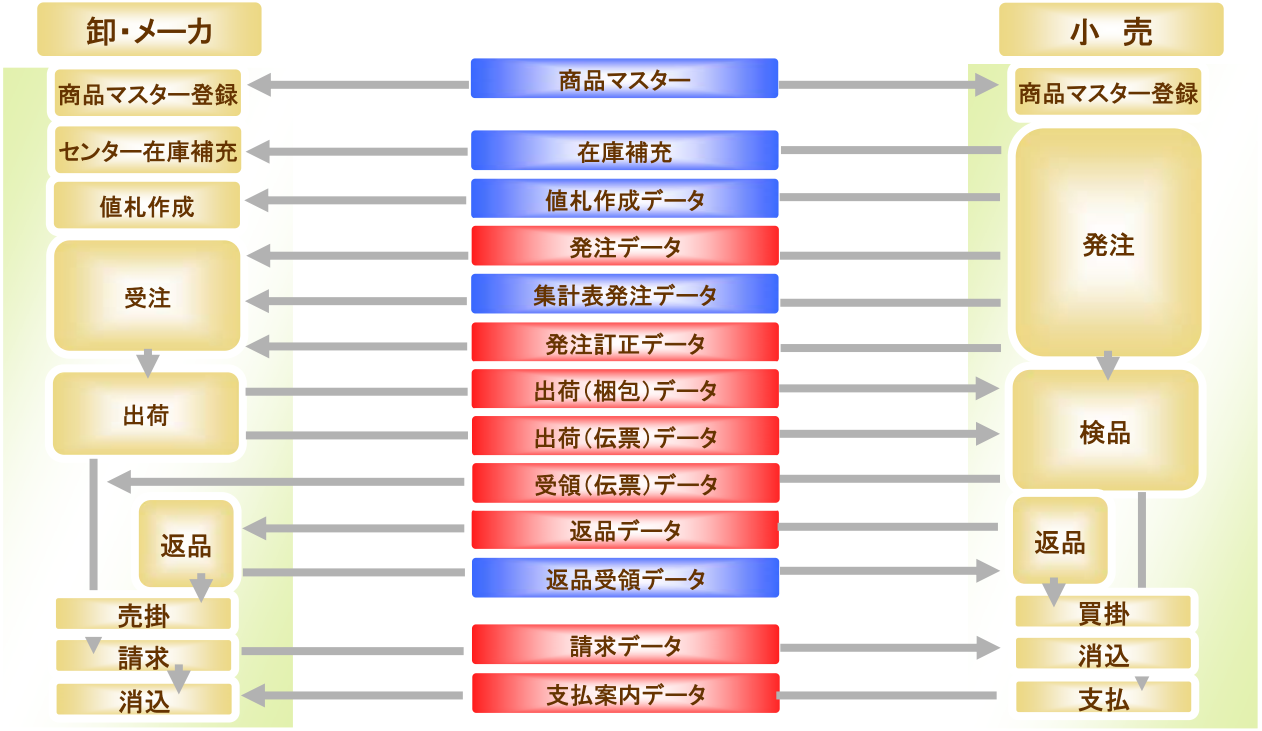
新流通EDI標準手順を実装

大中規模向け　：ebXML/MS、AS2
小規模向け　：JX手順

Push型：サーバtoサーバ向け
Pull型：サーバtoクライアント向け

新流通EDI標準メッセージに対応

標準化が急がれる、v 1.3（2009/10/30公開）に対応

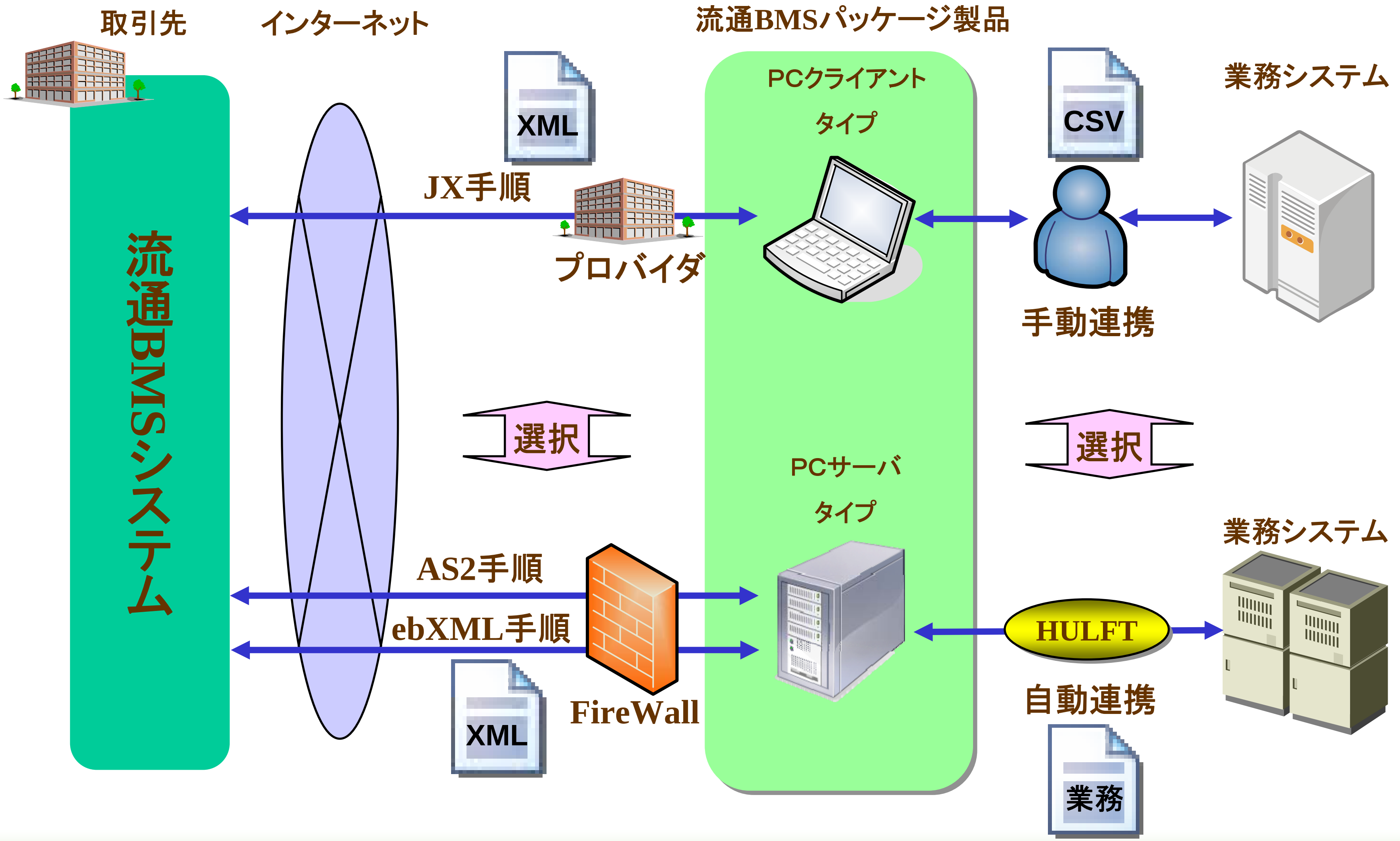


★卸・メーカ
★小売
どちらにも
対応可能！！

© 2009　YDC Corporation All Rights Reserved

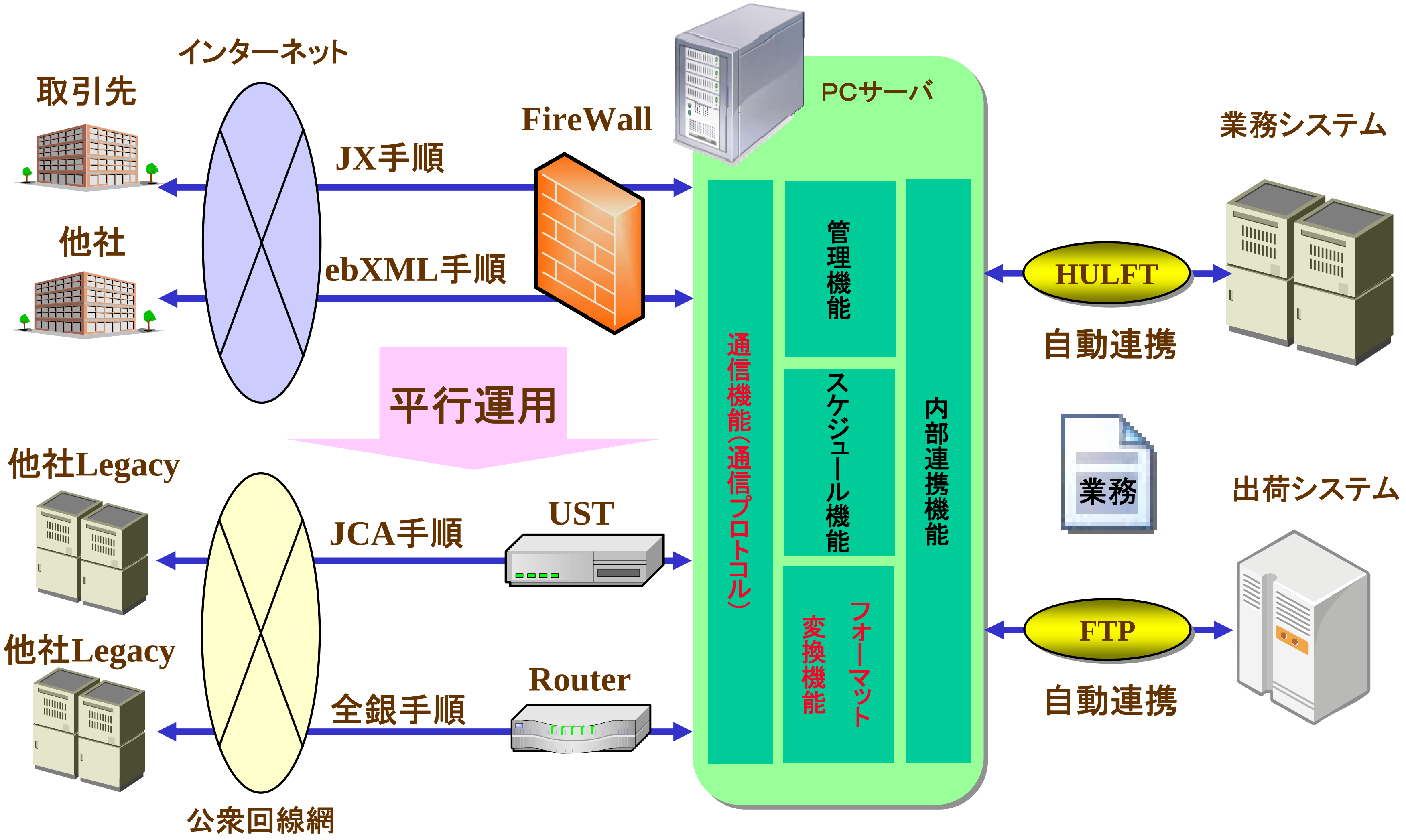
5. 流通BMS導入に向けて

業務システムと取引先との情報GWとして



© 2009 YDC Corporation All Rights Reserved

Legacyとの統合も可能　（対応パッケージ導入の場合）



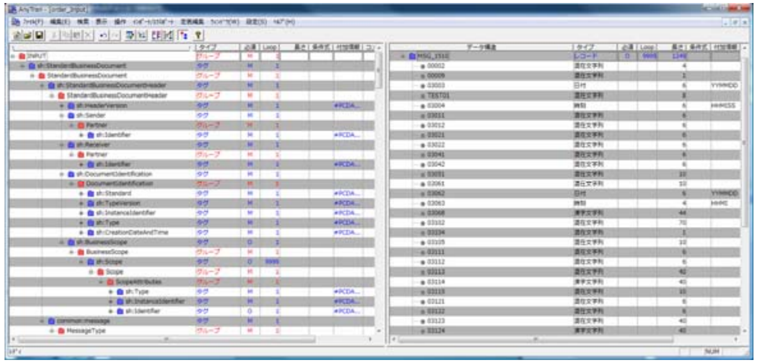
© 2009 YDC Corporation All Rights Reserved

XMLフォーマットへの対応が必要

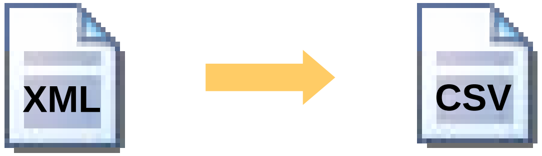
流通BMSはXMLフォーマットでのデータ交換が必要。
業務システムが、XMLフォーマットの直接取り込みが出来ない場合（おそらくほとんど）は
XMLフォーマットからローカルフォーマットへの変換作業（マッピング作業）が必要になる。

各社から発売されている流通BMS対応パッケージには、ほぼ全てマッピングツールを内蔵している。
このツールを使って、ユーザ企業自身で業務フォーマットとの突き合わせを行うか、
SIベンダーなどに依頼してマッピング作業を行うかになる。

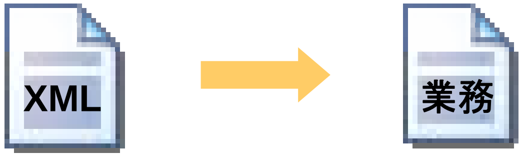
＜マッピングの一例＞



XMLフォーマット　→　CSVフォーマット



XMLフォーマット　→　個別業務フォーマット



© 2009 YDC Corporation All Rights Reserved

流通BMS実装に向けて準備すべきこと

１）インターネット環境
グローバルアドレスを利用可能なインターネット環境を準備。
プロバイダーとの帯域契約は、今後想定される接続先数、データ交換件数、データサイズに応じて必要となる帯域。

２）証明書
自社用証明書が必要。
（証明書の発行は現在“株式会社インテック”、GMOグローバルサイン株式会社にてサポート中。一的なベリサイン等が発行するSSLサーバ証明とは別物）

３）企業コードの取得
GLN（企業コード）が必須。JANメーカコードを保有している場合は、それを利用できる。

４）利用メッセージ種の確認
流通システム開発センターホームページから標準化メッセージ資料がダウンロード可能。
（どのメッセージ種別を利用するか、取引先と検討する必要あり）

© 2009 YDC Corporation All Rights Reserved

パッケージ導入作業以外に行うべき作業

○流通BMS向け証明書関連作業

前提

・クライアント証明書による認証は実施しない。

※サーバ証明書のみ

（ａ）JX手順クライアントだけの実装
（ｂ）通信相手先からクライアント認証要求が無い場合
上記、（ａ）と(ｂ）の２つの条件が合致した場合は、
以下、（３）から（５）の作業は不要となります。

<導入企業側の作業>

（※）　（１）通信相手先様とのネゴシエーション
（※）　（２）CPA定義書の作成（当社サポートあり）
（３）CSRの作成（当社サポートあり）
（４）CSRをCA局へ申請
（５）CA局からサーバ証明書の受け取り
（※）　（６）接続相手先様との証明書交換（証明書交換が必要な場合）

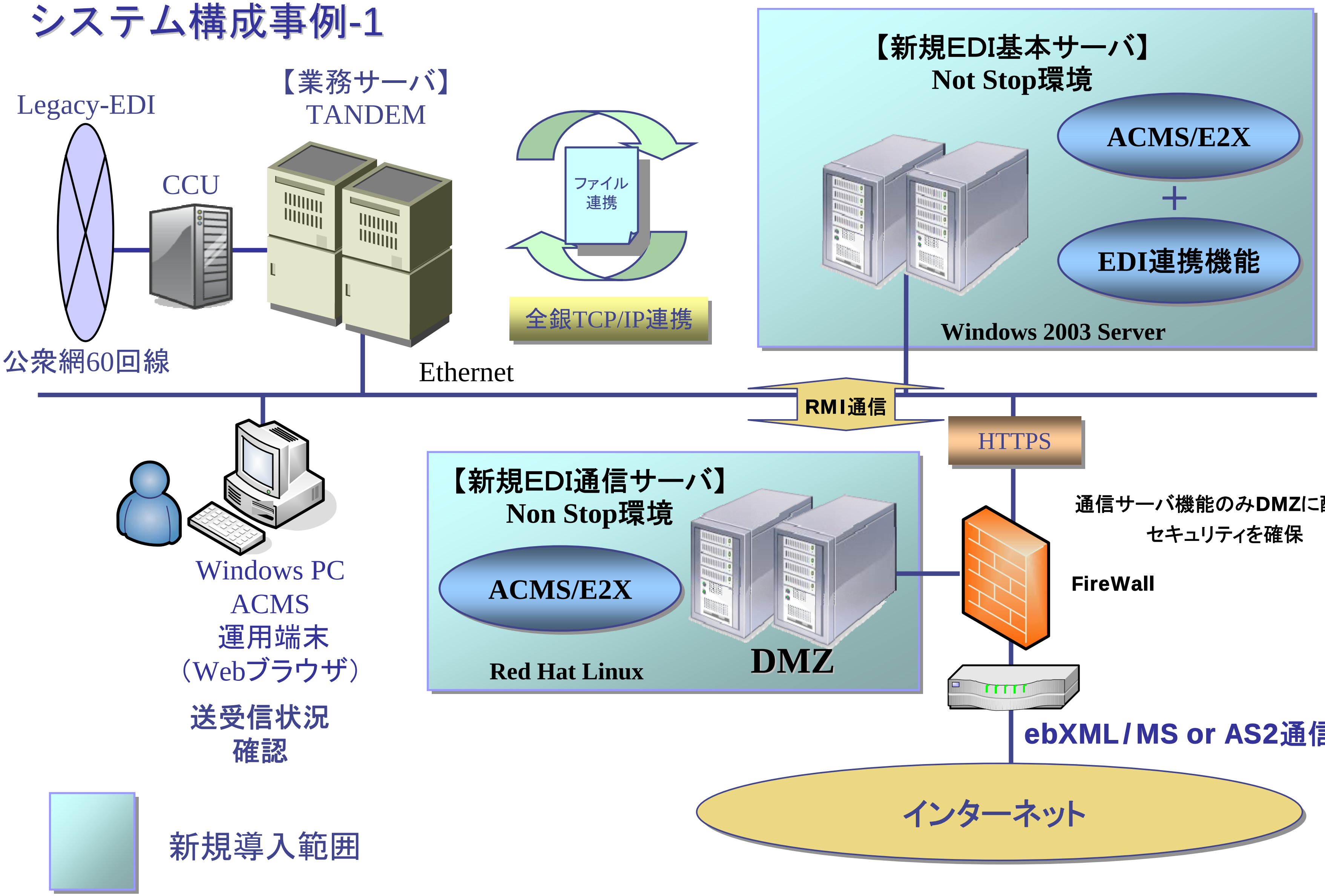
<SIベンダー側の作業>

（１）各種認証環境構築
（※）　（２）接続相手先のユーザ定義、ファイル定義、JOBフロー定義追加
（※）　（３）証明書のインポート
（※）　（４）接続相手先との認証疎通試験

（※）は、接続先が追加される度に必要な作業となる。

© 2009 YDC Corporation All Rights Reserved

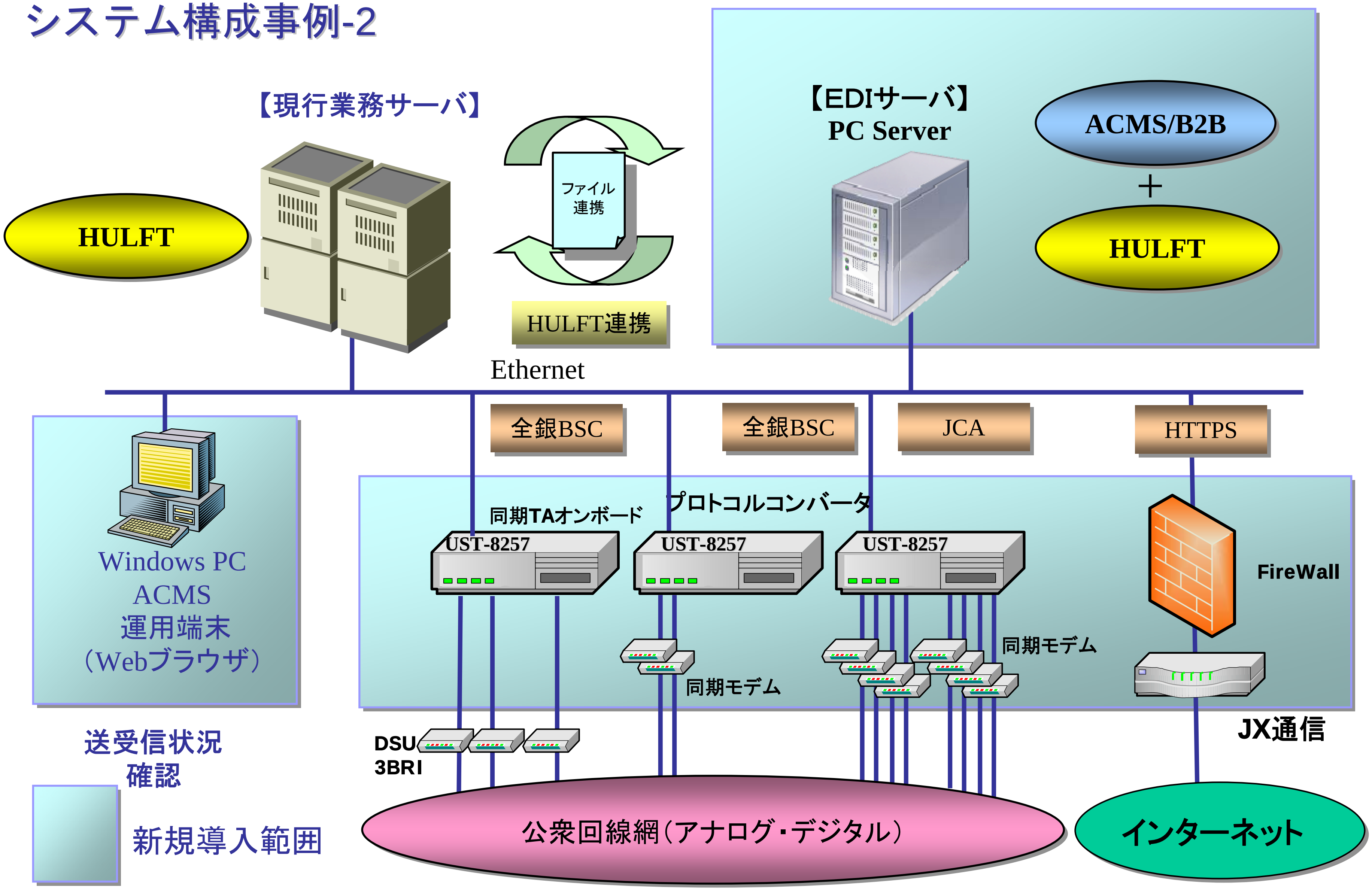
システム構成事例-1



© 2009 YDC Corporation All Rights Reserved

6. 流通BMSの実装例

システム構成事例-2



© 2009 YDC Corporation All Rights Reserved

7. パッケージ選定の基準

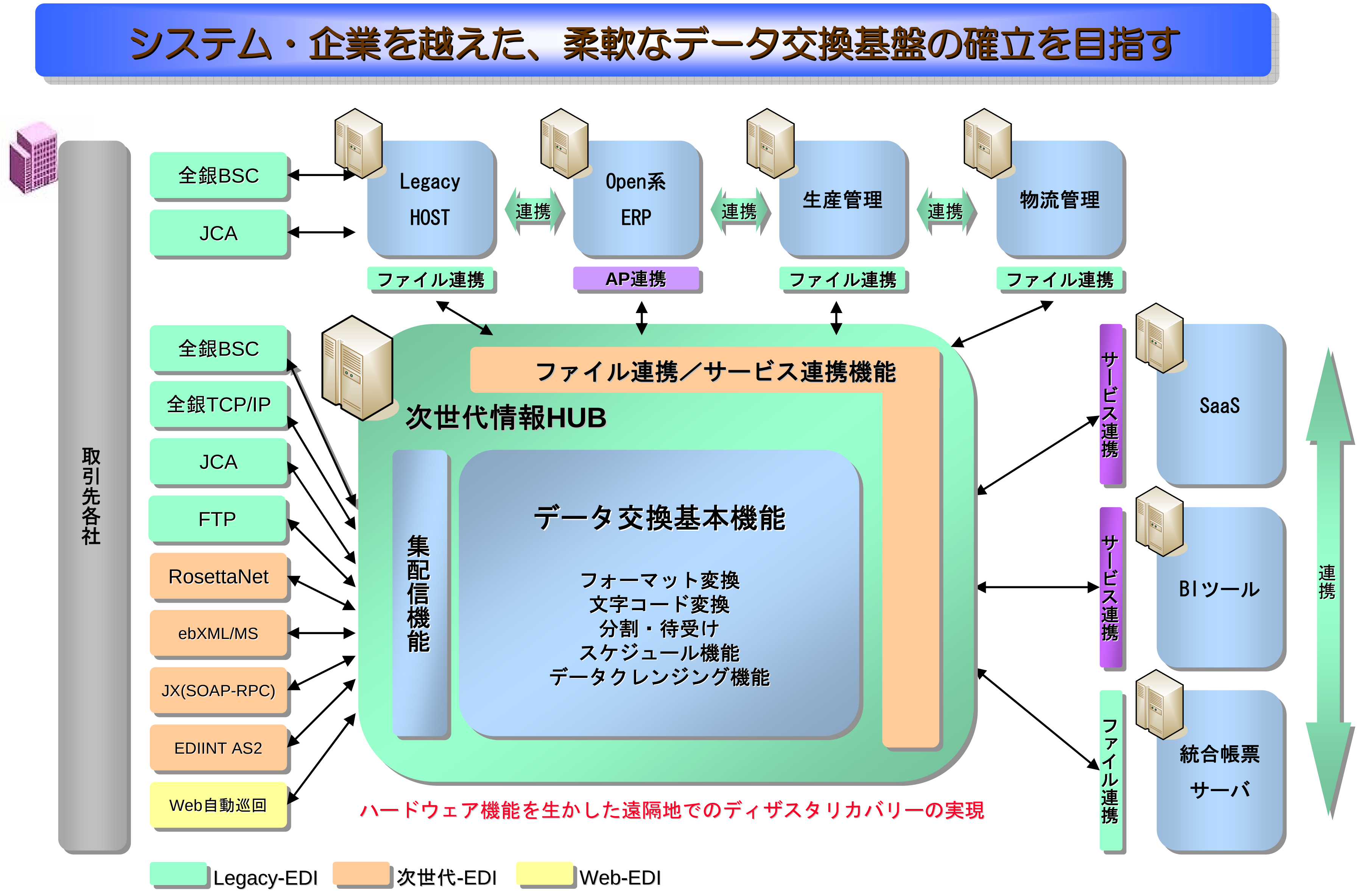
ＹＤＣからの提案のポイント

CutOver時点においてサービスレベルが色褪せしない
“使える”パッケージ、サービスであること！

	主項目	補足
1	業界において広く知られたパッケージである事	第三者機関のシェアー調査等、コンペ製品一覧にリストアップされる製品が望ましい
2	一定の国内出荷実績若しくはシェアーを獲得している事	同業種・他業種において実稼動実績が有る製品・若しくはサービスである事
3	初期リリース以降3年以上の出荷実績がある事	基本的な不具合の消化が終了し安定している事
4	定期的にリビジョンアップ若しくはバージョンアップが行われている事（2回以上／年）	保守費用が有効に製品戦略に生かされている事 開発サポート体制が整っている事
5	多種多様のプラットフォーム（OS/DB/Web）に対応している事	搭載・接続システム環境に影響されないシステム構築が可能な事
6	新規業界標準への対応が早い事	スタンダード規定後のリリース・サポートが的確に行われている事
7	保守サポート体制が確立されている事	販売代理店も含め、日本人スタッフによる、定時・24Hの保守サポート体制が整っている事
8	製品・マニュアル共に日本語にローカライズされている事	利用機能（EDI/EAI）が日本語化されていれば可 近々ローカライズされる製品も可

© 2009 YDC Corporation All Rights Reserved

8. 次世代情報HUBとは



© 2009 YDC Corporation All Rights Reserved

9. 当社実績

約４００サイトの導入実績（2009年3月末現在）

納入先	プロジェクト内容
システムインテグレータ A社	SAP連携を伴うEDI構築＋Web巡回EDI構築
輸送用機器製造 A社	調達システム＋EDI構築
電子機器製造 A社	ホスト連携を伴うEDI構築
薬品系卸 A社	SAP連携を伴うEDI構築
システムインテグレータ B社	HULFT連携を伴うEDI構築
製薬会社 A社	SAP連携を伴うEDI構築
人材派遣業 A社	EDI構築
物流 A社	EAI連携を伴うEDI構築
通信 A社	EDI構築
ソフトウェア・システム開発 A社	EDI構築
ソフトウェア・システム開発 B社	EDI構築
半導体製造 D社	SAP連携を伴うEDI構築
ガス製造・供給・販売 A社	EDI構築
出版 A社	SAP連携を伴うEDI構築
石油 A社	SAP連携を伴うEDI構築
電子部品製造 B社	ERP連携を伴うEDI構築
飲料製造 A社	SAP連携を伴うEDI構築
倉庫・運輸 A社	ホスト連携を伴うEDI構築
自動車部品製造 A社	SAP連携を伴うEDI構築
製薬会社 B社	EDI構築
飲料製造 B社	EDI構築
物流 B社	ホスト連携を伴うEDI構築
自動車部品製造 B社	Web巡回EDI構築
総合商社 A社	SAP連携を伴うEDI構築
食品小売 A社	EDI構築
物流 C社	EDI構築
共同組合 A社	EDI構築
食品・流通・小売・販売 A社	統合管理＋EDI構築

納入先	プロジェクト内容
空調機器製造 A社	WebEDI構築
電子部品製造 C社	EAI連携を伴うEDI構築
医薬品製造 A社	HULFT連携を伴うEDI構築
電気系商社 A社	SAP連携を伴うEDI構築
自動車部品製造 C社	SAP連携を伴うEDI構築
家電機器製造・販売 A社	EDI構築
映像機器製造 A社	SAP連携を伴うEDI構築
化学 A社	EDI構築
自動車部品製造 D社	SAP連携を伴うEDI構築
化学 B社	SAP連携を伴うEDI構築
サービス A社	EDI構築
レコード会社 A社	EDI構築
嗜好品製造 A社	SAP連携を伴うEDI構築
サービス B社	EDI構築
ガス製造・供給・販売 B社	ホスト連携を伴うEDI構築
インターネット接続サービス A社	WebEDI構築
化学 C社	EDI構築
医療・医薬品製造 B社	EDI構築
ゴム製品製造 A社	SAP連携を伴うEDI構築
化学 D社	ERP連携を伴うEDI構築
食品・流通・小売・販売 B社	統合管理＋EDI構築
食品・流通・小売・販売 C社	HULFT連携を伴うEDI構築
石油 B社	EDI構築
ケミカル系製造 A社	SAP連携を伴うEDI構築
食品製造 B社	HULFT連携を伴うEDI構築
流通・小売・販売 A社	EDI構築
食品製造 C社	SAP連携を伴うEDI構築
食品・衣料品製造 A社	EDI構築

データ連携に業種・業態の垣根無し

© 2009 YDC Corporation All Rights Reserved

<お問い合わせ先>

SOA営業統括部

〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー1F

TEL 03-3299-1411

E-mail: sales@tcc.ydc.co.jp

URL://www.ydc.co.jp

© 2009 YDC Corporation All Rights Reserved